

2018年3月期 決算説明会

2018年5月23日

北越紀州製紙株式会社

北越紀州製紙は
「北越コーポレーション」へ



2018年7月1日、北越紀州製紙株式会社は、
「北越コーポレーション株式会社」へ社名を変更し
あらたなグループシンボルを制定いたします。

当社の頭文字である“h”と、連続する抄紙工程をモチーフとして、
デザインされたこのシンボルは、紙で人、環境、技術、ものづくり、
そして未来をつないでいく私たちの理念をあらわしています。

■ 決算の概要

- ◆ 売上高は、国内事業は洋紙の販売数量の減少等により減収となったが、海外事業の伸長により、過去最高となった。
- ◆ 営業利益は、中国の白板紙事業における収益改善や、国内外のパルプ市況の上昇により、販売価格差がプラスに寄与したものの、チップ・燃料等の原燃料価格の上昇によるマイナスを補いきれず、減益となった。

(単位：百万円)

	2017/3期	2018/3期	増 減	増 減 率
売 上 高	262,398	269,099	6,701	2.6%
営 業 利 益	12,900	11,414	▲ 1,486	▲ 11.5%
経 常 利 益	14,055	13,907	▲ 147	▲ 1.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,380	10,327	▲ 53	▲ 0.5%

2018年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)実績



(単位：百万円)

	2017/3期		2018/3期		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	増減	増減率	増減	増減率
紙パルプ事業	234,576	10,321	242,082	8,808	7,506	3.2%	▲ 1,512	▲ 14.7%
パッケージング・紙加工事業	20,146	1,261	19,428	1,128	▲ 717	▲ 3.6%	▲ 132	▲ 10.5%
その他	7,676	623	7,589	815	▲ 87	▲ 1.1%	192	30.8%
調整額	—	694	—	661	—	—	▲ 32	▲ 4.7%
合計	262,398	12,900	269,099	11,414	6,701	2.6%	▲ 1,486	▲ 11.5%

※ 売上高：外部顧客への売上高

2018年3月期 連結販売実績



	2017/3期			2018/3期			差異			前年同期差異	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,380	97.74	134,908	1,331	98.75	131,403	▲ 50	1.01	▲ 3,505	▲ 3.6%	▲ 2.6%
板紙 (江門星輝造紙を含む)	575	77.94	44,819	544	86.30	46,941	▲ 31	8.37	2,121	▲ 5.4%	4.7%
紙計	1,955	91.92	179,728	1,875	95.14	178,344	▲ 81	3.22	▲ 1,383	▲ 4.1%	▲ 0.8%
パルプその他			54,848			63,738			8,890		16.2%
紙パルプ事業 合 計			234,576			242,082			7,506		3.2%
パッケージング・ 紙加工事業			20,146			19,428			▲ 717		▲ 3.6%
その他			7,676			7,589			▲ 87		▲ 1.1%
合 計			262,398			269,099			6,701		2.6%

※ 板紙について、2017/3期、2018/3期ともに北越紀州製紙単体に江門星輝造紙を合算した数値としている。

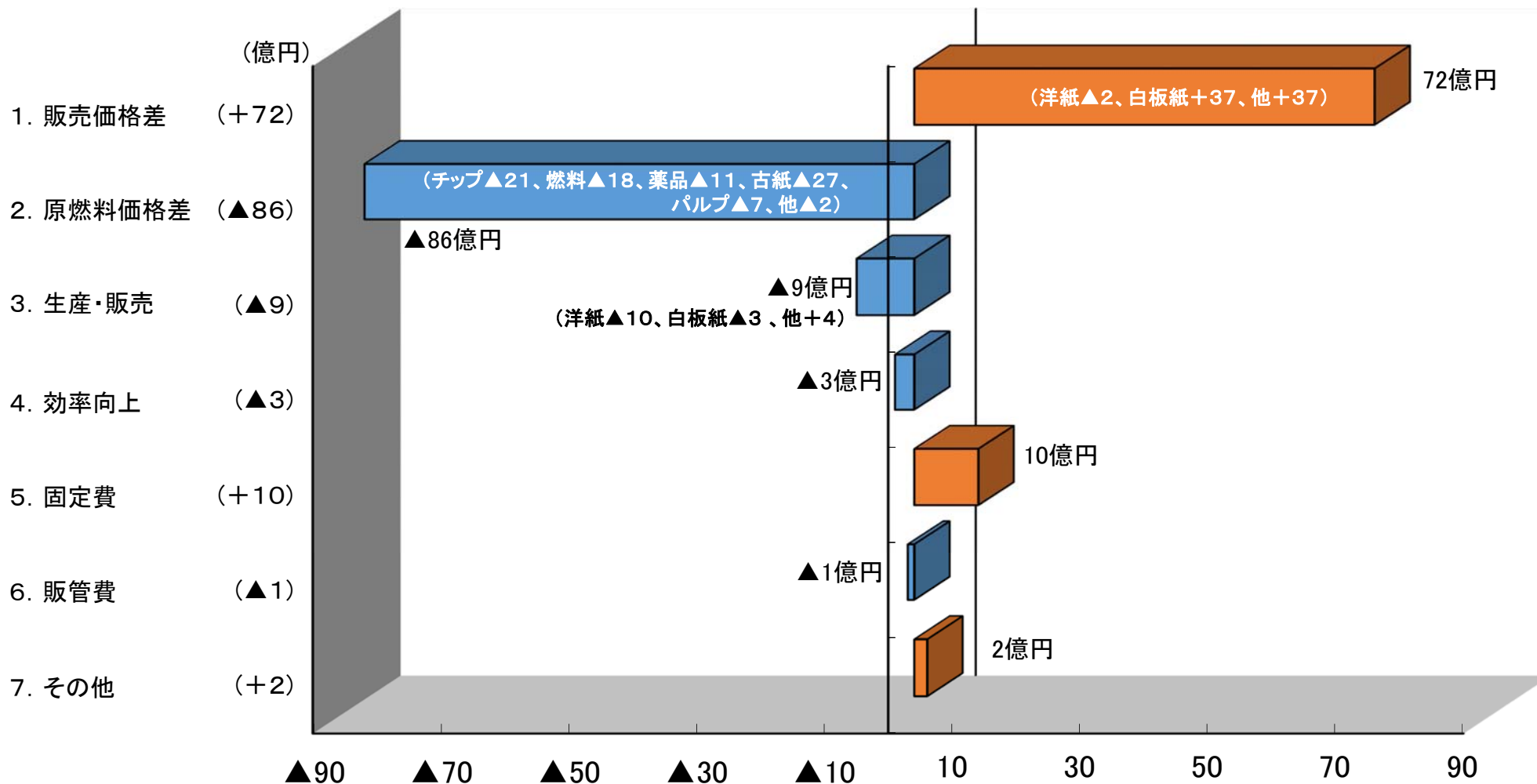
連結営業利益 対前年増減要因



【2017年3月期 129億円 ⇒ 2018年3月期 114億円 差異 ▲15億円】

マイナス要因(▲99億円)

プラス要因(+84億円)



2017年3月期
為替: 109円/\$
ドバイ原油: \$45/bbl

2018年3月期
為替: 111円/\$
ドバイ原油: \$55/bbl

差異項目1~6には、北越紀州製紙単体、アルパックおよび江門星輝造紙における差異を含んでおります。従って、差異項目7には、それ以外の連結子会社における増減益および連結調整等による影響を表示しております。

連結貸借対照表



(単位: 億円)

	17/3期	18/3期	増減	備考
現預金	195	143	▲ 52	
受取手形・電子記録債権・売掛金	680	751	71	
たな卸資産	449	492	43	
その他流動資産	72	73	1	
有形・無形固定資産	1,476	1,431	▲ 45	設備投資147億、減価償却▲191億
投資その他の資産	751	782	31	投資有価証券14億、関係会社株式14億、他
資産合計	3,622	3,673	50	
支払手形・電子記録債務・買掛金	279	290	11	
有利子負債	1,168	1,082	▲ 85	短借▲16億、長借▲67億、リース▲2億
その他負債	365	381	15	
負債合計	1,812	1,753	▲ 59	
純資産合計	1,810	1,920	109	利益剰余金81億、為替換算調整勘定15億、他

■ 業績予想の概要

- ◆売上高は、国内事業においては洋紙の数量回復、海外事業においては中国の白板紙事業の伸長により、増収を見込む。
- ◆営業利益は、国内白板紙の価格修正および効率向上等による、改善を見込むものの、原燃料価格の高騰による影響が大きく、減益予想となる。

(単位：百万円)

	2018/3期 実績	2019/3期 予想	増 減	増 減 率
売 上 高	269,099	275,000	5,900	2.2%
営 業 利 益	11,414	10,000	▲ 1,414	▲ 12.4%
経 常 利 益	13,907	13,000	▲ 907	▲ 6.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,327	8,500	▲ 1,827	▲ 17.7%

2019年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)予想



(単位:百万円)

	2018/3期		2019/3期		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	増減	増減率	増減	増減率
紙パルプ事業	242,082	8,808	247,000	8,000	4,917	2.0%	▲ 808	▲ 9.2%
パッケージング・紙加工事業	19,428	1,128	20,000	1,000	571	2.9%	▲ 128	▲ 11.4%
その他	7,589	815	8,000	400	410	5.4%	▲ 415	▲ 51.0%
調整額	—	661	—	600	—	—	▲ 61	▲ 9.3%
合計	269,099	11,414	275,000	10,000	5,900	2.2%	▲ 1,414	▲ 12.4%

※ 売上高：外部顧客への売上高

2019年3月期 連結販売見込み



	2018/3期			2019/3期			差異			前年同期差異	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,331	98.75	131,403	1,379	97.93	134,998	48 ▲	0.82	3,595	3.6%	2.7%
板紙 (江門星輝造紙を含む)	544	86.30	46,941	553	89.95	49,766	9	3.65	2,825	1.7%	6.0%
紙計	1,875	95.14	178,344	1,932	95.65	184,765	57	0.51	6,421	3.1%	3.6%
パルプその他			63,738			62,235			▲ 1,503		▲ 2.4%
紙パルプ事業 合			242,082			247,000			4,917		2.0%
パッケージング・ 紙加工事業			19,428			20,000			571		2.9%
その他			7,589			8,000			410		5.4%
合計			269,099			275,000			5,900		2.2%

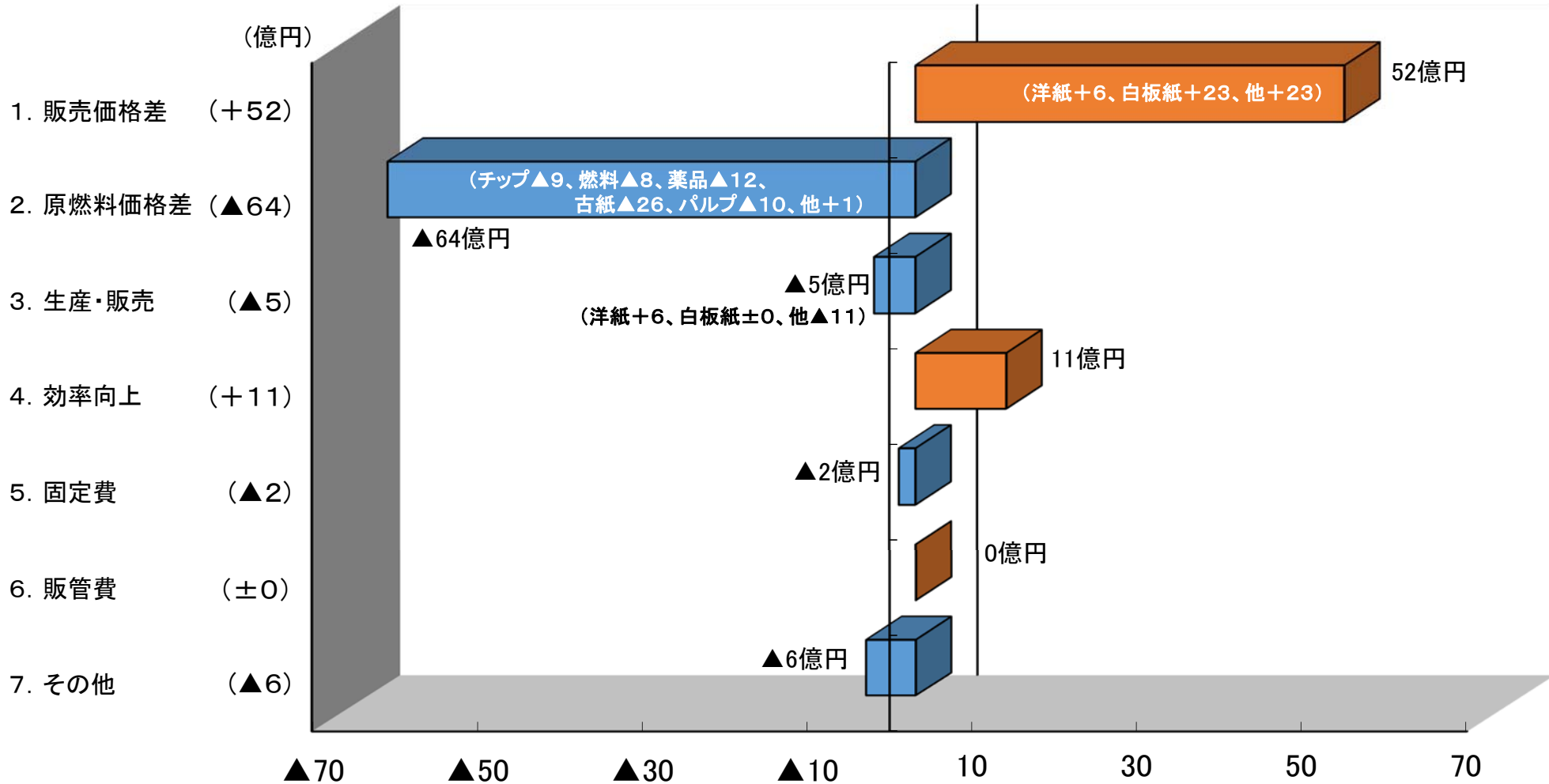
※ 板紙は北越紀州製紙単体に江門星輝造紙を合算した数値である。

2019年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因

【2018年3月期 114億円 ⇒ 2019年3月期 100億円 差異 ▲14億円】

マイナス要因(▲77億円)

プラス要因(+63億円)



2018年3月期
為替: 111円/\$
ドバイ原油: \$55/bbl

2019年3月期
為替: 108円/\$
ドバイ原油: \$65/bbl

差異項目1~6には、北越紀州製紙単体、アルパックおよび江門星輝造紙における差異を含んでおります。従って、差異項目7には、それ以外の連結子会社における増減益および連結調整等による影響を表示しております。

設備投資

	今年度 投資予定額
北越紀州製紙（塗工紙競争力強化工事 他）	99億円
ビーエフ&パッケージ（グラビア印刷機設置 他）	15億円
アルパック（原木クレーン更新工事 他）	32億円
北越マテリアル（酒田チップ工場設立 他）	6億円
その他子会社	11億円
今年度設備投資予定総額	163億円

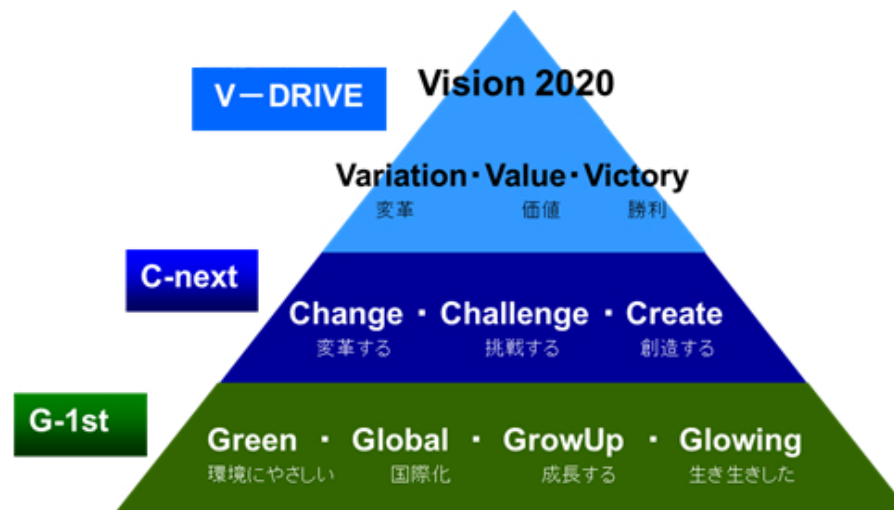
◆ 「V-DRIVE」計画の概要

[計画期間]

2017年4月1日～2020年3月31日(3年間)

[連結経営指標]

売上高	3,000億円
営業利益	150億円
売上高営業利益率	5.0%以上
ROE	6.0%以上
EBITDA	400億円
ネットD/Eレシオ	0.6以下



◆ 基本方針と戦略

海外事業拡大

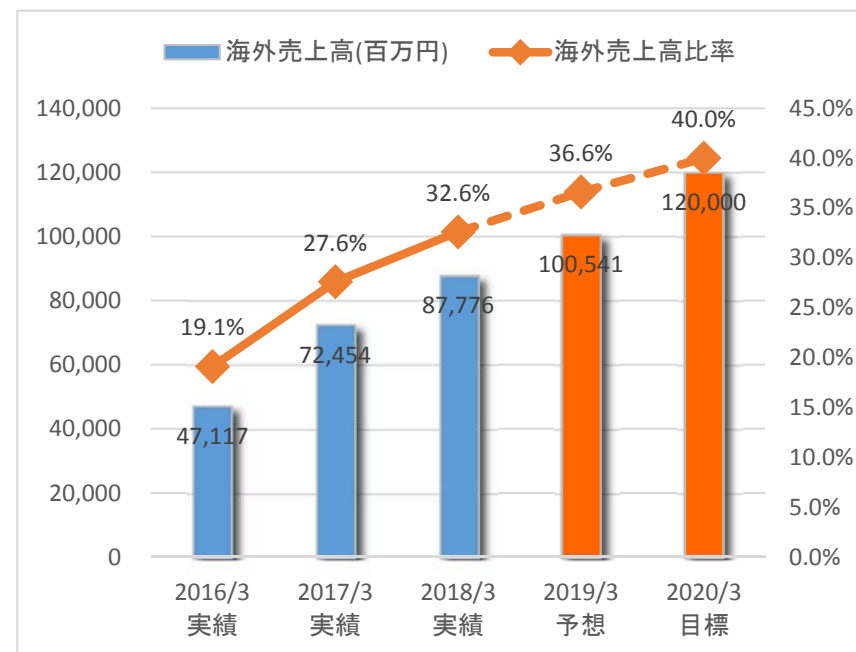
- カナダのパルプ事業の利益拡大
- 中国の白板紙事業の成長

工場競争力再強化

➡ 詳細は次頁に記載

連結経営体制基盤強化

- グローバル戦略室の新設
- 海外COOガバナンス会議の開催
- 新グループ企業理念、新グループマーク制定



◆ 工場競争力再強化策

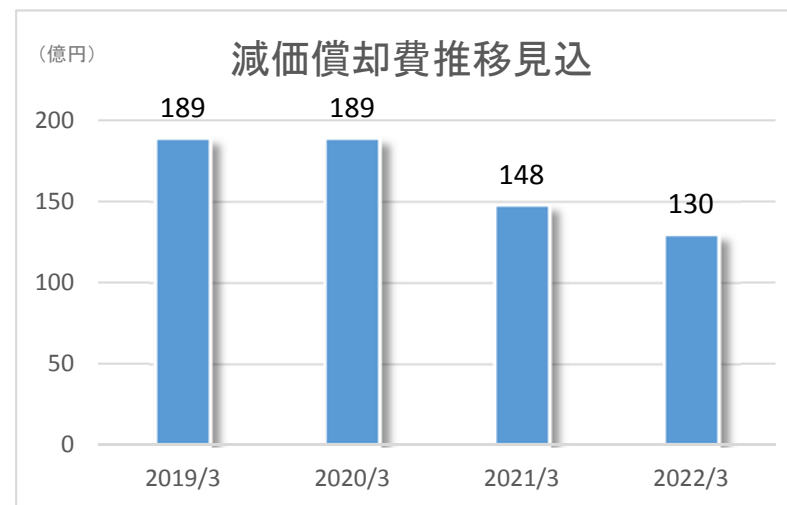
【ポテンシャル】

◎ Machine Ageの優位性

ボイラーおよび抄紙機

◎ CF活用による再投資

潤沢なCFを用いて、安定的な再投資を継続



1. 物流の合理化推進

・工場直送率アップ、在庫圧縮などにより、物流コスト1割削減を目指す

2. 輸出の拡大

・輸出数量計画 2018/3期 26.7万トン → 2019/3期 36万トン(予定)

・輸出対象国 44カ国

3. 最適生産・販売体制の構築

・市況動向に合わせた、柔軟な紙⇄パルプのSWITCHING

4. 機能性加工原紙への転抄

・印刷用紙から、需要の底堅い機能紙分野へのシフト

◆ その他の施策

新機能材料 (CNF/CNC)

- 新機能材料開発室の新設
- アルパックとアルバータ州の研究機関との共同研究

紙加工事業

- イタリアIPI社との独占販売契約締結
- グラビア印刷機導入による紙カップ分野への参入

パルプ事業

- Chemical by Rail 運用開始

環境への取組

- (国内)塗工紙主力製品のFSC化
- (海外)アルパック FSC認証パルプ増量の取り組み



充填機NSA-evoの外観



アルバータ州政府貿易開発担当大臣来社
(CNC商用材料開発推進体制確立に基本合意)



アルパック薬品受入口



アルパック薬品運搬風景

■ 新社名

北越コーポレーション株式会社

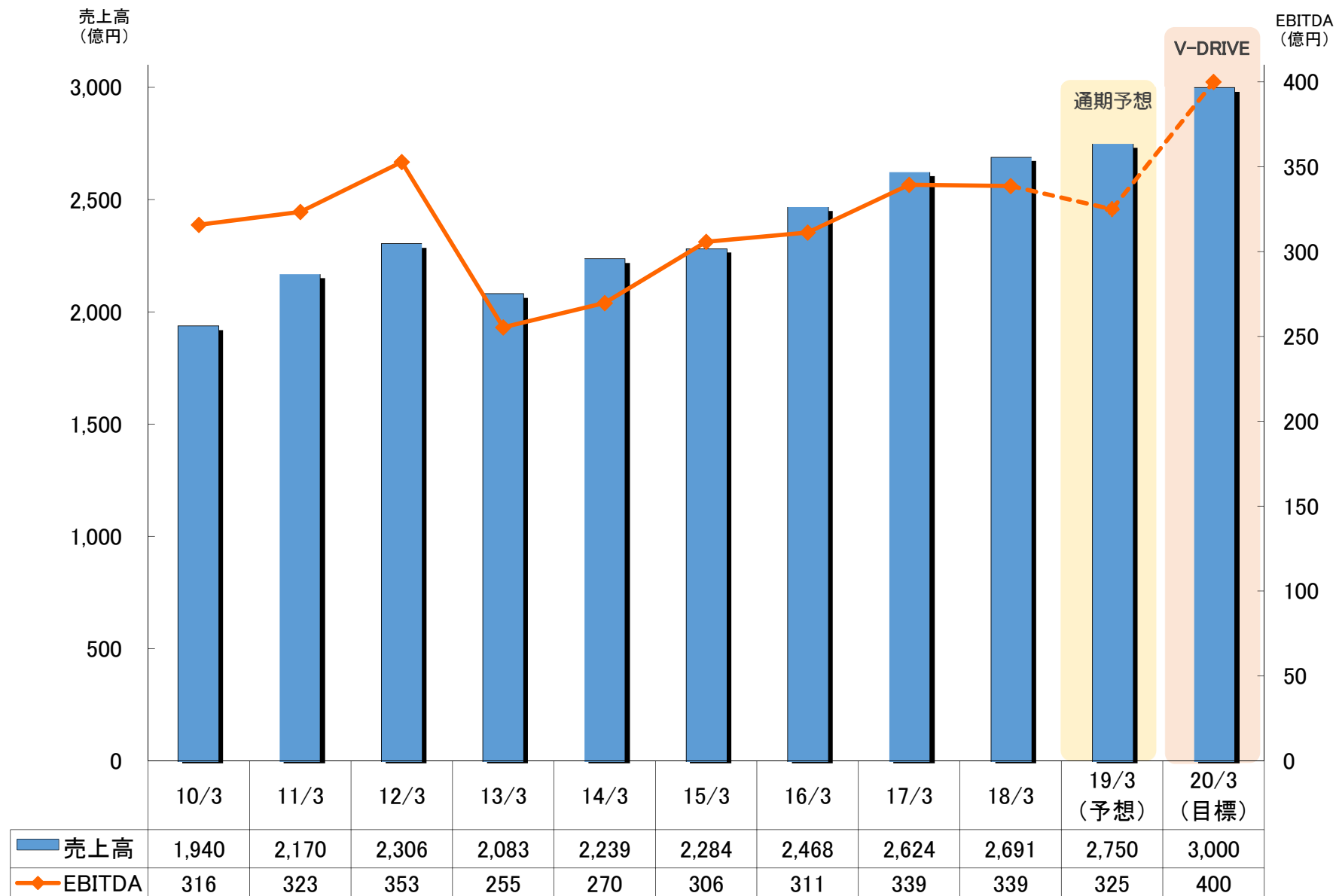
■ 新グループ企業理念

私たちは人間本位の企業として、自然との共生のもと技術を高め
最高のものづくりによって、世界の人々の豊かな暮らしに貢献します。

■ 新グループシンボル

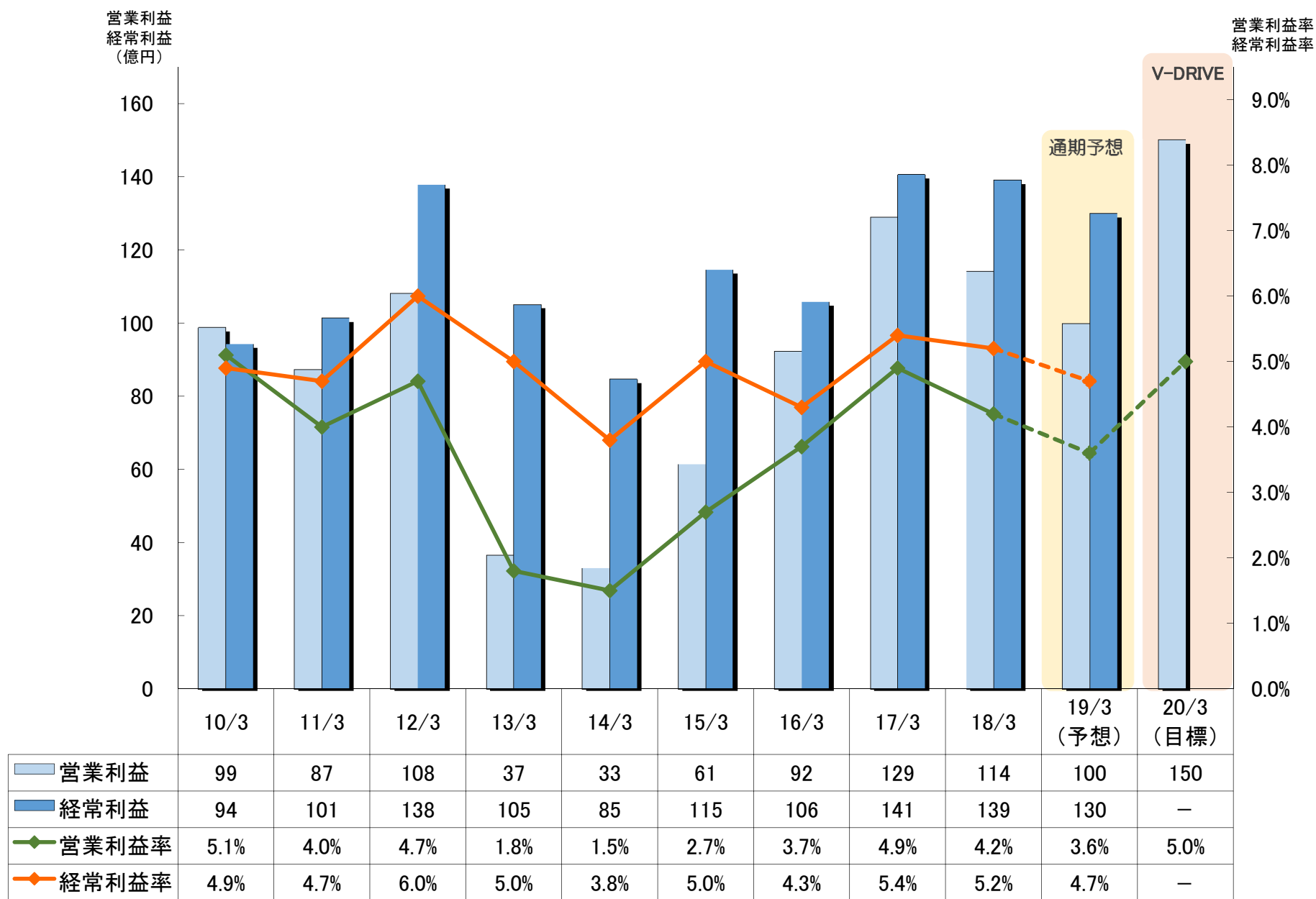


連結業績(売上高・EBITDA)の推移

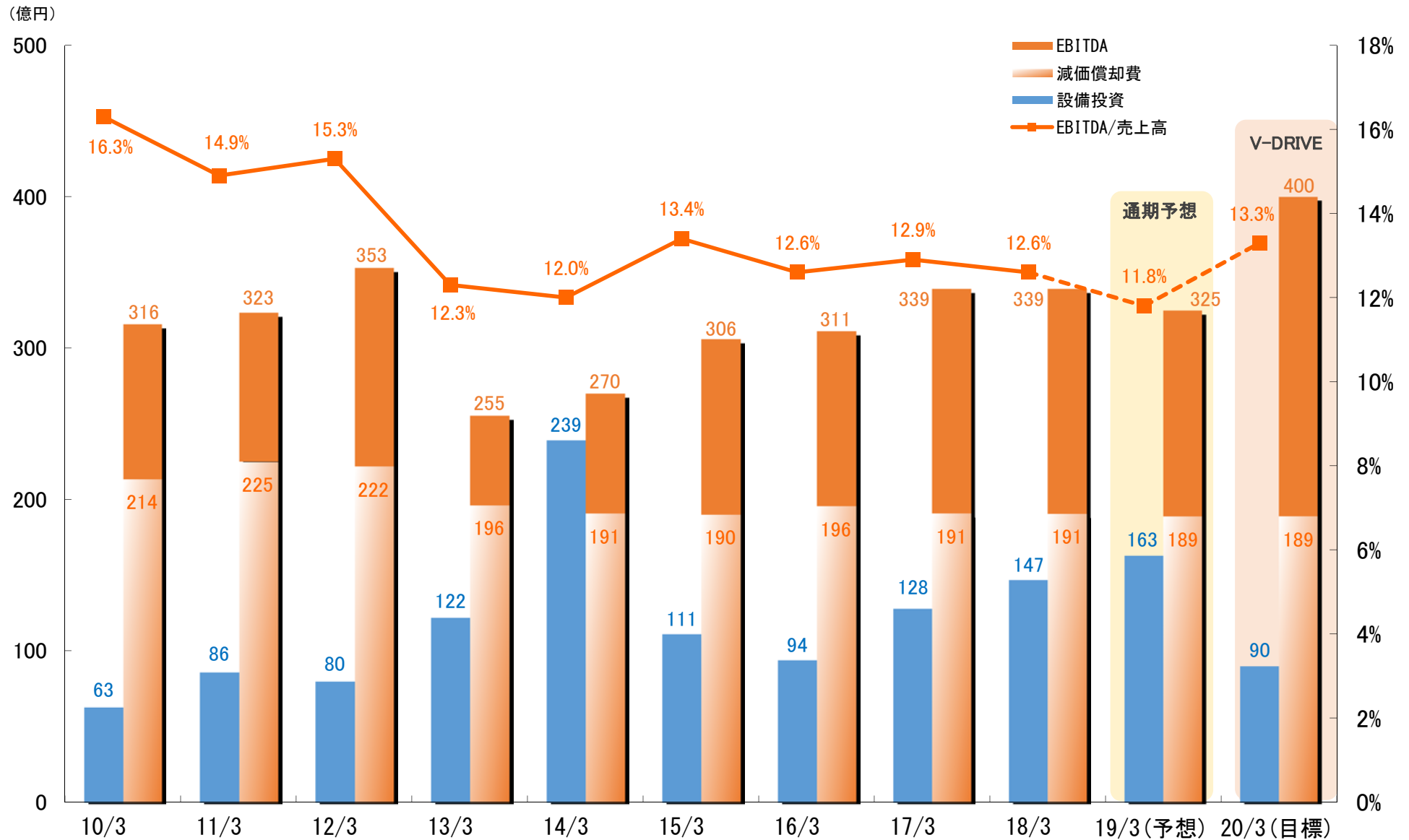


EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

連結業績(営業利益・経常利益・営業利益率・経常利益率)の推移

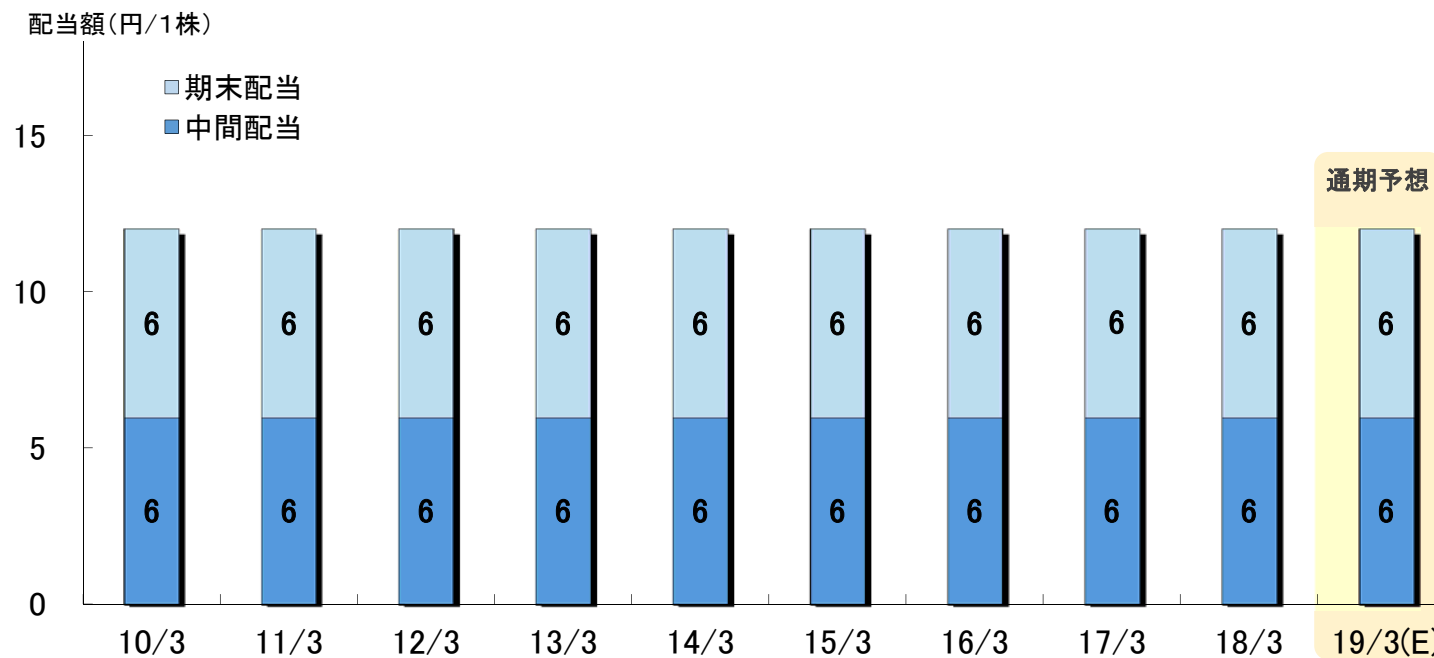
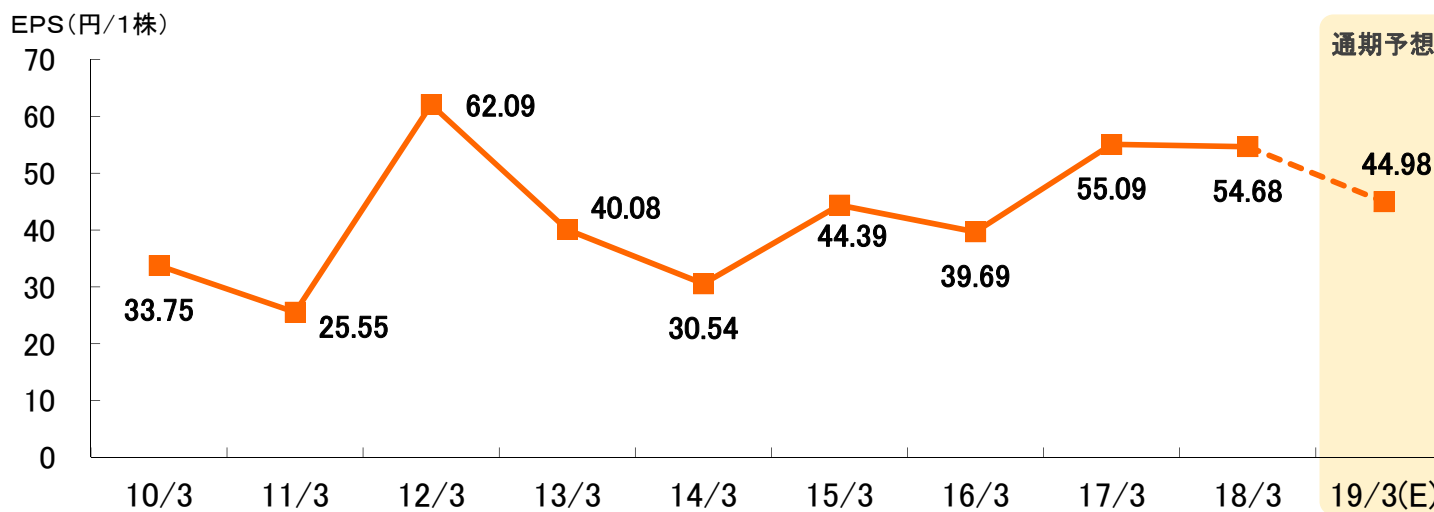


設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

利益配当の推移



連結主要指標の推移



(単位：百万円)

	2009年度 (10/3期)	2010年度 (11/3期)	2011年度 (12/3期)	2012年度 (13/3期)	2013年度 (14/3期)	2014年度 (15/3期)	2015年度 (16/3期)	2016年度 (17/3期)	2017年度 (18/3期)	2018年度 通期予想
売上高	193,951	217,013	230,569	208,280	223,864	228,400	246,849	262,398	269,099	275,000
営業利益 (営業利益率)	9,887 (5.1%)	8,742 (4.0%)	10,823 (4.7%)	3,657 (1.8%)	3,307 (1.5%)	6,139 (2.7%)	9,236 (3.7%)	12,900 (4.9%)	11,414 (4.2%)	10,000 (3.6%)
経常利益 (経常利益率)	9,436 (4.9%)	10,148 (4.7%)	13,780 (6.0%)	10,516 (5.0%)	8,480 (3.8%)	11,462 (5.0%)	10,587 (4.3%)	14,055 (5.4%)	13,907 (5.2%)	13,000 (4.7%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,106	5,296	12,673	8,169	6,105	8,359	7,476	10,380	10,327	8,500
EPS (円)	33.75	25.55	62.09	40.08	30.54	44.39	39.69	55.09	54.68	44.98
ROE	5.2%	3.9%	8.9%	5.4%	3.9%	5.2%	4.5%	6.0%	5.6%	4.4%
ROA (経常利益)	2.9%	3.1%	4.2%	3.1%	2.4%	3.3%	3.0%	3.9%	3.8%	3.5%
ネットD/Eレシオ	0.91倍	0.80倍	0.63倍	0.64倍	0.74倍	0.65倍	0.66倍	0.54倍	0.49倍	0.46倍
有利子負債	136,640	121,156	117,144	129,137	136,387	123,724	129,585	116,753	108,240	106,000
減価償却費	21,361	22,496	22,177	19,624	19,070	19,006	19,552	19,093	19,065	18,900
EBITDA	31,579	32,336	35,281	25,537	26,972	30,581	31,122	33,936	33,868	32,500

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負のれん償却費

本資料に掲載されている見通し等に関する内容は、決算説明会時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。
また今後の種々の要因により、将来の目標値や施策が異なっていく場合があります。

本資料のお問い合わせ先

北越紀州製紙株式会社 経営戦略室
03-3245-4874